

令和3年第2回定例会（9月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

令和3年9月16日
産業労働部

【補正予算関連】

産業政策課	秋田県飲食店等事業継続緊急支援事業 について【新規】……	1
	M & A 支援事業について……………	2
地域産業振興課	伝統的工芸品全国大会開催準備事業 について【新規】……	3
	かがやく未来型中小企業応援事業について……………	4
雇用労働政策課	中小企業デジタル化支援事業について……………	5

秋田県飲食店等事業継続緊急支援事業について【新規】

産業政策課

1 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に大きな影響を受けている県内飲食店及びその関連事業者の事業継続を支援する。

2 概要

(1) 対象者

次のすべてに該当する事業者

- ・県内に本店又は主たる事業所を有する中小企業者等(個人事業主含む)
- ・飲食店又は、飲食店と継続的に直接取引のある事業者(飲食店関連事業者)
- ・直近決算期の売上が前年度又は、前々年度と比較して20%以上減少していること。

(2) 支援金額

1事業者当たり売上金額3千万円につき30万円(上限300万円)

※対象件数6,000件

{	飲食店	4,000件
	飲食店関連事業者	2,000件

3 予算額

1,916,988千円

財源内訳

{	(国) 1,724,088千円
	(-) 192,900千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定)

委託料		1,916,988千円
内 訳	・ 支援金	1,800,000千円
	(@300千円×6,000件)	
	・ 事務局運営費	116,988千円

〈 参考 〉

今後のスケジュール(予定)

- | | |
|--------|----------|
| 10月中旬頃 | 事務委託契約締結 |
| 10月下旬頃 | 申請受付開始 |
| 1月末 | 申請受付終了 |

売上金額に対する支援金額

売上金額	支援金額
60万円超 ～ 3,000万円	30万円
3,000万円超 ～ 6,000万円	60万円
6,000万円超 ～ 9,000万円	90万円
9,000万円超 ～ 12,000万円	120万円
12,000万円超 ～ 15,000万円	150万円
15,000万円超 ～ 18,000万円	180万円
18,000万円超 ～ 21,000万円	210万円
21,000万円超 ～ 24,000万円	240万円
24,000万円超 ～ 27,000万円	270万円
27,000万円超 ～	300万円

M & A 支援事業について
(経営資源融合支援事業)

産業政策課

1 目的

企業規模の拡大、経営の多角化及び事業の引継等を検討している中小企業者等を支援するため、M & A に要する経費を支援する。

2 概要

M & A に取り組む企業が多いことから、予算を増額する。

- ・補助対象者 県内中小企業等
- ・補助対象経費 謝金、旅費、委託費等
- ・補助率 1 / 2
- ・限度額 ①M & A 促進型 1,000 千円
②M & A 実現型 2,000 千円

3 予算額

50,000 千円 (補助金)

(現計 (6 月補正) 30,000 千円 → 補正後 80,000 千円)

伝統的工芸品全国大会開催準備事業について【新規】
(伝統的工芸品等振興事業)

地域産業振興課

1 目 的

伝統的工芸品に対する国民の理解を深めるとともに、本県の優れた伝統的工芸品等を国内外に発信する「第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会（秋田大会）」の開催に向けた準備を行う。

2 概 要

(1) 大会基本計画の策定等に係る負担金の支出

秋田県伝統的工芸品全国大会準備委員会に対し、大会基本計画の策定及び広報等に要する経費に係る負担金を支出する。

※ 大会基本計画の内容について

基本方針、全体事業計画、会場使用計画及び地元催事の実施計画 等

※ 大会準備委員会について

産地組合、関係市町村、商工団体及び県等で構成する。令和4年度には、全国大会の主催団体の一つである秋田県伝統的工芸品月間推進協議会（仮称）に改組する予定。

(2) 先催県調査の実施

第38回全国大会の調査・視察を行うとともに、秋田大会のPR等を実施する。

3 予算額

3,511千円

内 訳	・大会準備委員会負担金	2,757千円
	・職員旅費	754千円

(参考) 全国大会について

国は、伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層の普及を図るため、昭和59年から毎年11月を「伝統的工芸品月間」と定めており、全国大会は、その期間内の中心イベントであり、本県での開催は初めてとなる。

(大会期間 令和4年11月17日(木)～20日(日))

経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議、(一財)伝統的工芸品産業振興協会、日本伝統工芸士会、秋田県伝統的工芸品月間推進協議会（仮称）の共催となる。

かがやく未来型中小企業応援事業について

地域産業振興課

1 目的

自社の競争力強化を図ろうとする県内中小企業のアフターコロナを見据えた新規性の高い取組を支援する。

2 概要

- ・補助対象者 県内中小企業（製造業）
- ・補助対象事業 新商品の開発・生産、新たな販路の開拓、新たな生産方式の導入等
- ・補助対象経費 機械器具等導入、専門家活用、新商品試作等に要する経費
- ・補助率 1 / 3
- ・限度額 5,000千円

3 予算額

	15,015千円
内 訳	（・補助金 15,000千円）
	（・職員旅費 15千円）

（現計（当初予算） 54,018千円 → 補正後 69,033千円）

中小企業デジタル化支援事業について
(職業能力開発支援事業)

雇用労働政策課

1 目 的

労働者の学び直しにより県内企業の生産性を高めるため、技術専門校のデジタル環境を整備するとともに、デジタルに関する基礎的技能を習得するための職業訓練を実施する。

2 概 要

(1) 技術専門校のデジタル環境の整備 13,864千円

技術専門校において、施設内のネットワーク回線を整備するとともに、タブレット端末等を導入する。

- ・整備内容 ネットワーク回線の増設及び無線 LAN 設備の設定、
オンライン会議アプリ、タブレット端末、カメラの導入等

(2) デジタル化支援訓練の実施 936千円

中小企業の在職者を対象として、デジタルに関する基礎的技能を習得するための訓練を実施する。

- ・訓練会場：各技術専門校（鷹巣、秋田、大曲）
- ・訓練時間：12時間（2日）×3回
- ・定 員：30人（10人×3回）
- ・内 容：学科：ICT等の基礎的知識、情報セキュリティ対策等
実技：オンライン商談、RPAを活用した業務資料の自動集計、
クラウドを活用した情報共有等

3 予算額 14,800千円

内 訳	・ 報償費（訓練講師謝礼）	936千円
	・ 一般需用費	233千円
	・ 備品購入費	2,899千円
	・ 委託料	10,732千円

委託料の内訳	・ 端末・ソフト購入費	6,091 千円
	・ 回線設置費	3,369 千円
	・ 保守管理費	296 千円
	・ 消費税及び地方消費税	976 千円